

特55

236

作

文

書

全

(非賣品)

079074-000-5

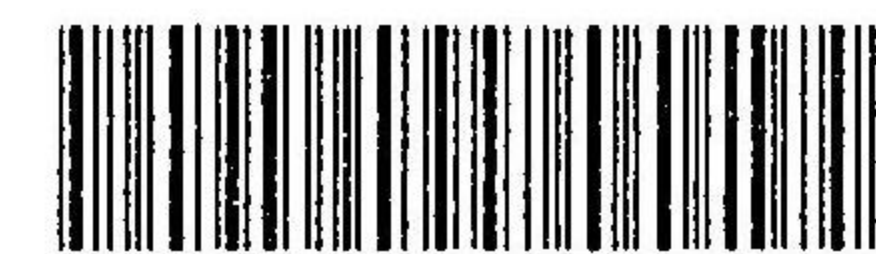
特55-236

作文書

豊田 八十代/編

M25.5

DAC-2981



公用文例目次

届之部

十五	徵兵適齡届	市町村	十一	出產届	同	七	轉居入籍届	同	五	寄留引取届	市町村	三	返學届	郡市町村	一	欠席届	小學校
十三	隱居相續届	同	十二	死亡届	同	十	送入籍届	同	六	轉居送籍届	同	四	寄留届	市町村	二	入學届	郡市町村
十六	失踪届	市町村	十四	家督相續届	同	八	送籍届	同	四	轉居送籍届	同	二	入學届	郡市町村			



十七	復歸屆	同	十八	改印屆	同
十九	新印屆	同	二十	分家屆	同
廿一	後見人屆	同	廿二	付籍籍屆	同
廿三	付籍者入籍屆	同	廿四	離籍屆	同
廿五	絕家再興屆	同	廿六	失火屆	警察署
廿七	遺失屆	警察署	廿八	拾物屆	同
廿九	盜難屆	同	三十	變死屆	同
卅一	改名屆	市町村	卅二	家名ヲ廢レ他家へ養子居縁付屆	市町村
卅三	廢嫡屆	同	卅四	再相續屆	同

公用文例

諸願屆書体

何々之義御願(或ハ御届)

何府何郡何村何番屋敷士族平民

何之誰幾男(或ハ兄弟姉妹等)

何 某

生 年 月

此段奉願候(或ハ御届申上候)以上

何府何郡何村何番屋敷士族平民

年 月 日 何 某 印

(親戚連署ノ例)

何市郡何町何番屋敷士族

親戚何某印

(市町村長與書証印)

何府(又ハ郡市町村)何官何某殿

(註)送籍届ノ類ニ於テ族籍ノ重複スルヲアルキハ後ノ族籍ニ代フルニ右ノ字ヲ以テスベレ又改印届等ニ於テ戸主一個人ニ係リ且生年月ヲ詳記スルヲ要セサル者ハ始ニ書スル所ノ族籍身分姓名及生年月ヲ削リ去ルヲアルベレ  
届書ハ大抵一通願書ハ市町村長ノ手ヲ經テ府縣知事或ハ郡長ニ差出ス者ハ三通市町村長宛ノ者ハ二通ヲ要ス

届ノ部

(一) 欠席届

右之者本日(或ハ来ル何日迄何日間)何々ニ付欠席爲致候間此段御届申上候以上

(註)此届書ハ生徒ノ父兄或ハ後見人ヨリ差出ス者ニシテ生徒ノ族籍ニ代フルニ「第何年生」ノ文字ヲ以テレ年齢ハ之ヲ削ルベレ

(二) 入學届

右之者今般何々小學校へ入學爲致候間此段御届申上候以上

(註)此届書ハ尋常小學校ヲ卒業レテ學年ノ始ヨリ高等小學校へ入學スルカ或ハ他ノ公立小學校ヨリ轉校スルキ父兄或ハ後見人ヨリ學校管理者へ差出ス者ニレテ生徒姓名ノ上ニ「何々小學校卒業」或ハ何年生修業中」ノ文字ヲ加フ

(三) 退學 届

右之者は迄何々小學校ニ在學罷在候處今般何々ニ付退學爲致候間此段御届申上候以上

(註)此届書ハ生徒ガ他ノ公立小學校へ轉校スルカ或ハ其他ノ事故ニヨリ高等小學校生徒ガ退學スルキ父兄或ハ後見人ヨリ差出ス者ニレテ生徒ノ族籍ニ代フルニ「第何年生」ノ文字ヲ以テレ年齢ヲ削ルコト欠席届ニ同ジ

(四) 出(或ハ入) 寄留 届

私義(或ハ右全戸)本月ヨリ米明治何年月迄何ヶ年間何<sup>府</sup>縣何<sup>郡</sup>市何<sup>町</sup>村何番屋敷(或ハ何ノ誰方)へ寄留(或ハ同電寄留)仕候間家主連署ヲ以テ此段御届申上候以上

(註)全戸寄留スル者ハ家族ノ姓名ト生年月トノ列記スベシ下同ジ同部内ニ寄留スルキハ出入ノ字ヲ用井ルヲ要セス自己ノ持家ニ寄留スルキハ家主ノ連署ヲ要セス

以下戸籍ニ登記ヲ要スル諸届及寄留届ハ其事故ノ生レテヨリ十日以内ニ届ケ出ツベキ成規ナリ

(五) 寄留 引 取 届

私儀(右全戸)是迄何<sup>府</sup>縣何<sup>郡</sup>市何<sup>町</sup>村何番屋敷(何之誰方)へ寄留罷在候處去ル何日原籍へ引取候間此段御届申上候以上

(註)此届書ハ寄留地市町村へハ家主又ハ地主ヨリ届出ツベキモノナレバ若シ本人ヨリ届出ツルキハ家主又ハ地主ノ連署ヲ要ス(十九年内務省令第十九号ニヨル)

(六) 轉 居 送 籍 届

右全戸(或ハ私儀)都合ニ付此度何<sup>郡</sup>市何<sup>町</sup>村何番屋敷へ轉居仕候間送籍被成下度此段御届申上候以上

(七) 轉居入籍届

右全戸(或ハ私儀)今般御部内何村町何番屋敷へ轉居仕候間入籍被成下度此段御届申上候以上

(註)此轉居届ハ他部内へ轉居スルキノ書式ニレテ同部ニ在リテハ二通ヲ合シテ一通トナレ轉居送入籍届トナスヲ便ナリトス借地借家へ轉居スルキハ地主又ハ家主ノ連署ヲ要ス

(八) 送籍届

右之者今般何市郡何村町何番屋敷何之誰(養嗣子或ハ寄養子妻養女等)ニ差違候ニ付送籍被成下度此段御届申上候以上

(九) 入籍届

右之者今般(私或ハ何之誰)養嗣子(或ハ寄養子妻養女等)ニ貫

受候間入籍被成下度此段御届申上候以上

(註)右送籍及入籍ハ他部内ニ轉スル者ニレテ同部内ニ於テハ次ノ書式ヲ用フ

(十) 送入籍届

右之者今般何市郡何村町何番屋敷何ノ誰養嗣子(或ハ寄養子妻養女等)ニ差違且引取候間双方連署ヲ以テ御届申上候以上

(十一) 出産届

私妻誰義去ル何日女子出生某ト名付候間此段御届申上候以上

(十二) 死亡届

私祖父母(或ハ父母等)某儀無テ病氣ノ處養生不相  
叶今何日午前第何時死去仕候間認可証御下渡被  
下度醫師死亡証相添此段御届申上候以上

(註)死亡届ハ埋葬前ニ差出スベレ○戸主死亡セルキハ親戚此時ハ連署ヲ要ス或ハ關  
係者妻嗣子等ヨリ届出ツベレ

(十三) 隱居相續届

私義老衰或ハ何々ニ付隱居仕嗣子何ノ誰へ家名  
相讓申候間双方連署ヲ以テ此段御届申上候以上

(註)此届書ハ隱居届ト相續届トヲ合セタルナリ

(十四) 家督相續届

私實(養)父某義去ル何月何日病死仕候ニ付今般家

名相續仕候間此段御届申上候以上

(十五) 徵兵適齡届

族職業

某長次三男(弟)孫(甥)付籍何某何男(又ハ何々)

氏名

年 月 日生

右本年何月二十歳ニ相成候間此段及御届候也

(註)此届書ハ廿三年五月十四日當縣告示第九十四号書式ニシテ戸主不在等ノ節ハ本  
人又ハ親戚或ハ隣保ノ者ヨリ其理由ヲ肩書トナシ届ケ出ツルモ妨ナレ

(十六) 失踪届

右之者去ル何月何日他出後歸宅不仕候ニ付所々相尋候得共更ニ行方不相分候間此段御届申上候以上

(註)失踪者戸主ナキキハ親戚ヨリ届出ツヘシ

(十七) 役 歸 届

右之者去ル何年何月中失踪仕候處今般原籍へ役歸仕候間此段御届申上候以上

(十八) 改 印 届

私義是迄用來候賢印磨滅仕候ニ付別紙印鑑ノ通改印仕候間此段御届申上候以上

(註) 陸五寸横一寸厚紙製ノ印鑑ヲ添フヘシ新印届モ同シ

(十九) 新 印 届

私義今般家督相續仕(或ハ分家何々都合等)ニ付別紙印鑑之通新印相用候間此段御届申上候以上

(二十) 分 家 届

右之者今般都合ニ付何<sub>郡何町</sub>市<sub>何村</sub>へ家屋新築或ハ何番屋敷へ分家爲致候間此段御届申上候以上

(註) 借地借家ナラバ地主又ハ家主ノ連署ヲ要ス

(廿一) 後 見 人 届

右之者今般何々ニ付家督相續仕候處未ダ弱年ニ



付親戚協議ノ上何村何之誰ヲ以テ後見爲致候間  
親戚連署ヲ以テ此段御届申上候以上

(註)親戚連署ハ二名以上タルベシ○父又ハ祖父ニ於テ後見ヲナスキハ親戚ノ連署ヲ  
要セス

(廿二) 付 籍 届

私義目下貧窮ニ陥リ一家維持ノ法難相立就テハ  
何市郡何村何番屋敷何之誰義ハ何々ノ縁故ニ付同  
人方へ付籍ニ罷越申候間此段親戚加印ヲ以テ御  
届申上候以上

(廿三) 付籍者入籍届

右之者何々ノ縁故ヲ以テ私付籍ニ引取申候間入

籍被成下度此段御届申上候以上

(註)家族ノ者付籍モ之ニ準ス

(廿四) 離 籍 届

私義何年何月中何ノ誰付籍ニ罷越候處今般何々  
目的相立候ニ付何市郡何村何番屋敷へ離籍致候ニ  
付送籍被成下度親戚連署ヲ以テ此段御届申上候  
以上

(廿五) 絶 家 再 興 届

私叔父(或ハ何々)何之誰義何年何月中病死跡相續  
人無之絶家ニ相成居候處今般親戚協議ノ上右ノ

者ヲ以テ絶家再興爲致何市郡何村町何番屋敷へ分籍仕候間親戚連署ヲ以テ此段御届申上候以上

(廿六) 失火届

私居宅去ル何日午前(後)第何時頃何々ヨリ失火居宅不殘燒失(或ハ何々ノ部燒失或ハ近隣幾軒類燒)仕候尤傷死等ハ無之此段御届申上候以上

(註)火勢ノ起ル原由アラバ其由ヲ記スベレ又死傷アラバ其由ヲ詳記スベレ○失火届ハ口頭ナルモ可ナレモ書面ヲ以テスル方官民共利益ノ点アリ

(廿七) 遺失届

一金何圓 但金銀紙幣等種類ヲ記載スベシ

一何品 但何々

右ハ昨何日午後何時頃要用有之何處ヨリ何處迄罷越候途中ニ於テ遺失仕候此段御届申上候以上

(廿八) 拾物届

一金何圓 但何々  
一何品 但何々

右ハ今何日午前何時頃何市郡何村町ニ於テ拾得候間寶物相添此段御届申上候以上

(註)拾物届ハ口頭ヲ以テスルモ可ナリ

(廿九) 盜難届

去ル何日表裏ノ戸口等締固相付一同他出(打卧)午前

(後) 第何時頃歸宅(目覺)ノ處何處戸口切破リ(或ハ押放テ或錠前換切等)賊忍入(或ハ強盜押入家内ノ者ヲ縛リ又ハ切殺スベクト威シ其賊容貌并ニ衣類等認ムルキハ詳記スルヲ可トス)簞笥(或ハ何々)何處ノ錠前ヲ切破リ金錢衣類別紙目錄ノ通盜取逃去申候此段御届申上候

(註)本文以外場合即山林田野ノ産物或ハ池沼魚鱉ナルキ或ハ神社佛閣等ノ何祭群集中ニテ窃取セラレタルモノ或ハ荷車上又ハ店頭其他家邊ニ於テ窃取セラレタル場合ハ屋内外ノ判明スヘキ様其場所ト方法トヲ細記スルヲ宜レトス

別紙

被盜品目錄

一金何圓何拾錢

内 但金銀銅錢紙幣等其種類員數ヲ記ス

金何圓 但何拾錢紙幣何枚  
 金何拾錢 但何々  
 一衣類何点

内 但其品ノ地性色合縞柄仕立等ヲ記ス

絹地 何々  
 木綿地 何々  
 一何品 幾品何々

右之通相違無之候也

(三十) 變死届

右之者無テ狂氣ノ様子相見ヘ候ニ付平素心付罷

在候處(或ハ子細不相分又ハ何々ノ故ニ候哉)何處ニ於テ溢死  
(或ハ水死)仕居候此段御届申上候以上

(卅一) 改名届

私義何月何日願濟ノ上何々ト改名仕候間此段御  
届申上候以上

(卅二) 家名廢シ他家へ養子願

私義何月何日願濟ノ上家名廢シ何郡市町何番屋  
敷何之誰基子或ハ妻ニ罷越候間送籍被成下度此  
段御届申上候以上

(卅三) 廢嫡届

右之者何月何日願濟ノ上廢嫡仕次三(男女)誰へ世  
襲爲致候間此段御届申上候

(卅四) 再相續届

私義何月何日願濟ノ上嗣子某「病死」跡再相續仕候  
間此段御届申上候以上

公用文例目次

願之部

一	入學願	郡市町村
二	改名願	郡市
三	家名ヲ廢レ他家へ <small>養子願</small> 縁付願	郡市
四	廢嫡願	同
五	再相續願	同
六	地所賣買(讓渡)登記願	地方裁判
七	板圍建設願	郡市
八	何々商營業願	郡市
九	何々興行願	同
十	鳥獸獵鑑札願	警察

願之部

(一) 入學願

右之者今般何々小學校へ入學爲致度候間御試驗之上入學御許可被成下度此段奉願候以上

(註)此入學願ハ尋常小學校ヲ卒業シ學年ノ中途ヨリ高等小學校ニ入學スルカ或ハ他ノ私立小學校ヨリ轉校スルキニ用ナル者ニシテ其他ハ入學届ノ書式ニ準ス

(二) 改名願

私祖宗累代何某ト稱へ来リ候處今般家督相續致候ニ付テハ取引上其名ヲ襲ハサレハ不都合不勤候ニ付(或ハ私義從來何ノ某ト稱へ来リ候處何市郡何町何ノ誰ト申者有之所謂同姓同名ニシテ差問ノ慮

多々有之候ニ付(今般何々ト改名仕度此段奉願候以上

(三) 家名ヲ廢シ他家へ縁養子付願

私義貧困ニ陥リ將來維持ノ法相立難ク不得止親戚協議ノ上家名ヲ廢シ何市郡何村何番屋敷士族何之誰養子或ハ妻ニ罷越度此段親戚連署ヲ以テ奉願候以上

(四) 廢嫡願

私義老衰或ハニ付隱居仕右嗣子ハ相續可致筈ノ處

同人生未廢病或ハ多病ニテ連ニ相續ノ目途無之就テハ本人廢嫡ノ義素願ニヨリ次三男女誰へ世襲爲致度依リテ醫業相添親戚連署ヲ以テ此段奉願候以上

(註) 嗣子ニモ連署セシム但嗣子未丁年ナレハ連署スルモ無効ナリ

(五) 再相續願

私義何年何月中隱居嗣子某相續罷在候處何々ニ「去何月何日病死跡相續人無之」付テハ私義再相續仕候間此段御届申上候以上

(六) 地所賣買(讓渡)登記願

地所 一ヶ所

此賣渡代價金何程

此登記料金何程

右之地所今般相對ノ上賣買(讓與)仕候間登記被成  
下度双方連署ヲ以テ此段奉願候以上

(七) 板圍建設願

私居宅此度普請仕候ニ付テハ表間口何間何尺ノ  
間造營中自何月何日至何月何日板圍仕度尤往來  
ノ障礙等不相成様可仕候間此段奉願候以上

(註)板圍ヲ建設スルニハ願出ツルキ期限ヲ記スルヲ以テ取除届ヲ要セス但期間ニ取

送ケサルキハ犯則トナルナリ

(八) 何々小賣(仲買)商業願

私義今般何々小賣(仲買)商業仕度候間此段奉願候  
以上

(九) 何々興行願

今般何市郡何町村何處ニ於テ別紙名前ノ者(或ハ何所  
何某)雇入本月何日ヨリ何日ノ間(或ハ兩天日送ニ  
テ晴天何日ノ間)演劇(或ハ何々)興行仕度尤御規則  
ノ趣意堅ク相守可申候間御聞濟被下度此段奉願  
候以上



(註)演劇場寄席等定例ノ場所ハ何町何席或ハ何座即萬松座養氣座珍樂席ト云フ類ノ  
右ノ外ニ於テ興行ヲ爲スヲ臨時興行ト云フ因リテ構造圖面并ニ地主及隣地ノ承諾  
書ヲ添ヘ警察署ヘ願出ツベレ而レテ尋常臨時ノ別ナリ興行ハ總テ水戸錢場代金等  
ヲ明記スヘシ 右金ヲ取ラサル者ハ其旨ヲ記スベレ

(十) 鳥獸獵鑑札願

一 獵銃 壹挺

但 玉目何枚

右銃ヲ所持罷在候ニ付今般鳥獸獵職業相營申度  
候間一定期中或ハ一伸期御免許鑑札御下渡被成  
下度尤御規則ノ通相守可申候此段奉願候以上

(註)定期ナラハ十月十五日ヨリ翌年四月十五日迄ナリ

明治廿五年五月廿九日印刷  
明治廿五年五月三十日出版

發行兼編輯一人 豐田八十年代

兵庫縣姫路市柿山伏八番邸

兵庫縣姫路市中村六拾三番地

印刷人 中山次三郎

